

徳島県 「次世代“光”創出・応用による産業振興・若者雇用創出計画」

計画のポイント

- ▶ 世界有数のLEDメーカーが立地し、「LEDバレイ構想（次世代LEDバレイ構想）」により集積するLED関連企業との連携
- ▶ 徳島大学「**ポストLEDフォトンクス研究所**」において、次世代光（深紫外・テラヘルツ・赤外）を中核とした研究・開発を実施
- ▶ 大学、地域企業等と連携し、「**光応用専門人材**」を育成することにより、**次世代光を社会実装・市場拡大**

LED王国・徳島

LED王国シンボルキャラクター
LEDすだちくん

“光”を目指して
若者が集う徳島の実現！

事業内容

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む“好循環”の確立！！

光応用専門人材の育成

次世代光科学研究拠点「ポストLEDフォトンクス研究所」設置

- ▶ 次世代光に関する**光源開発・応用研究**
- ▶ 光科学に関する**トップレベル研究者**を招へい

- 深紫外（各種殺菌や医療応用等）
- テラヘルツ（非破壊検査への応用等）
- 赤外（物質計測・分析への応用等）

分野横断型大学院「創成科学研究科」を創設

【ポストLEDの種類と応用例】

- ▶ **他分野の学生も光科学を選択可能**となり、様々な分野で光科学を活用できる人材を育成

特例的・定員増により

「医光／医工融合プログラム」を創設

- ▶ **医光融合やアントレプレナー教育等の充実**による光応用専門人材の育成を加速



【光応用専門人材の育成】

企業が求める即戦力人材

光関連産業の振興

産学官連携による「社会実装支援」

- ▶ 産学官共同研究促進のため、機器を共同利用する「**地域協働技術センター**」を設置
- ▶ 新たな光応用製品・技術を社会実装・市場拡大



【機器の共同利用】

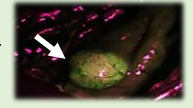
光応用研究の促進

- ▶ 特殊光を用いた新しい内視鏡診断と光治療法を開発



「次世代光インキュベーション機構（仮称）」を設置

- ▶ **新規技術習得の場**を提供（学内外人材育成）
- ▶ **プロトタイプ開発**を通じた事業化戦略支援



【特殊光により患部を特定し光治療に応用】

★ 魅力あふれる大学づくりで徳島に若者を呼び込む！★ 産業活性化による雇用創出

★ 次世代光応用製品の開発！★

推進体制

【官】本事業の主宰者である**徳島県**

※ 事業責任者に、徳島大学経営協議会委員などを歴任してきた「**大西阿波銀行取締役監査等委員会委員長**」が務める。

【学】国立大で初めて“光”を冠する光応用工学科を設置した**徳島大学**、「阿波藍」の化学的な研究に取り組んでいる**四国大学**、リカレント教育等が盛んな**阿南工業高等専門学校**と連携

【産】世界で初めて青色LEDの量産化に成功した**日亜化学工業(株)**や豊富なLED製品開発実績を有する**日本フナ(株)**をはじめとするLED関連企業、本県産業界の代表者として**県内経済団体**、**農業協同組合中央会**と連携

【金】支援期間終了後の自走性を確保するため**阿波銀行**、**徳島大正銀行**をはじめとする県内金融機関と連携

K P I

- ① 光産業の生産額の増加額 **1,790億円**
【H29：4,500億円 ⇒ R9：6,290億円】
- ② 光産業の雇用者数の増加数 **5,300人**
【H29：11,200人 ⇒ R9：16,500人】
- ③ 専門人材育成プログラム受講生の地元就職・起業数 **累計134人**
【H29：一人 ⇒ R9：134人】
- ④ 特許出願数（当事業関連） **累計70件**（展開枠にて新規追加）
【R5 ⇒ R9：70件】

次世代“光”の新たな可能性にチャレンジ！